



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年7月30日

上場会社名 鳥居薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4551 URL <http://www.torii.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 正一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 千葉 昌 (TEL) 03(3231)6811
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	12,355	△11.4	685	△48.1	720	△47.4	435	△46.6
26年3月期第1四半期	13,947	5.3	1,321	17.3	1,369	11.9	815	18.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	15 40	—
26年3月期第1四半期	28 82	—

※当社は、平成26年12月期から、決算期を毎年3月31日から毎年12月31日に変更しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	90,825	78,847	86.8
26年3月期	93,137	79,018	84.8

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 78,847百万円 26年3月期 79,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	20 00	—	20 00	40 00
26年12月期	—				
26年12月期(予想)		20 00	—	20 00	40 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の業績予想(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,900	—	2,700	—	2,800	—	1,600	—	56 54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※決算期変更の経過期間となる平成26年12月期の業績予想については、9ヶ月間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)の予想数値を記載しております。

※上記のほか、決算及び業績予想に関する参考情報を、別途「2014年12月期第1四半期決算 参考資料」に記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年12月期1Q	28,800,000株	26年3月期	28,800,000株
-----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	499,828株	26年3月期	499,758株
-----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年12月期1Q	28,300,185株	26年3月期1Q	28,300,926株
-----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了し、平成26年7月29日付で四半期レビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見通しを見直すとは限りません。

なお、現時点において、実際の業績等に影響を与えうるリスクや不確実な要素としては、以下のような事項を挙げることができます。（かかるリスクや不確実な要素はこれらの事項に限定されるものではありません。）

- ◇ 薬事法その他の法令または規制の変化
- ◇ 研究開発の遅延または中止
- ◇ 薬価の決定、改定
- ◇ 副作用の発現
- ◇ 製商品の供給停止、回収
- ◇ 訴訟の提起

業績予想については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績	2
(2) 財政状態	2
(3) 研究開発活動	2
(4) 業績予想などの将来予測情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績

当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、以下のとおりであります。

	平成26年3月期 第1四半期累計期間	平成26年12月期 第1四半期累計期間	増減額	増減率
売上高(百万円)	13,947	12,355	△1,591	△11.4%
営業利益(百万円)	1,321	685	△635	△48.1%
経常利益(百万円)	1,369	720	△649	△47.4%
四半期純利益(百万円)	815	435	△379	△46.6%

売上高は、消費税増税前の一時的な需要増に伴う反動減に加え、薬価改定の影響により12,355百万円と前年同期に比べ1,591百万円(11.4%)減少しました。

主要な製品・商品の販売状況につきましては、「レミッチカプセル(血液透析患者における経口そう痒症改善剤)」は2,634百万円と前年同期に比べ662百万円(20.1%)減少したほか、「ツルバダ配合錠(抗HIV薬)」は2,511百万円と前年同期に比べ637百万円(20.2%)減少しました。なお、平成25年5月に販売を開始しました「スタリビルド配合錠」については498百万円、本年5月に販売を開始しました「リオナ錠(高リン血症治療剤)」については271百万円となりました。

費用面におきましては、売上原価は売上高が減少したこと等により5,702百万円と前年同期に比べ456百万円(7.4%)減少し、販売費及び一般管理費は研究開発費が減少したこと等により5,966百万円と前年同期に比べ499百万円(7.7%)減少しました。

以上の結果、営業利益は685百万円と前年同期に比べ635百万円(48.1%)減少し、経常利益は720百万円と前年同期に比べ649百万円(47.4%)減少しました。四半期純利益につきましては435百万円と前年同期に比べ379百万円(46.6%)減少しました。

(2) 財政状態

当第1四半期会計期間末の総資産は、90,825百万円と前事業年度末に比べ2,312百万円(2.5%)減少しました。これは、商品及び製品が1,675百万円、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が640百万円増加しましたが、有価証券が2,201百万円、受取手形及び売掛金が2,081百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、11,978百万円と前事業年度末に比べ2,140百万円(15.2%)減少しました。これは、買掛金が584百万円増加しましたが、流動負債のその他に含まれる未払金が1,006百万円、未払法人税等が882百万円、賞与引当金が689百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、78,847百万円と前事業年度末に比べ171百万円(0.2%)減少しました。これは、主に利益剰余金が130百万円減少したことによるものです。

(3) 研究開発活動

当第1四半期累計期間の研究開発費の総額は1,141百万円であります。

また、室内塵ダニアレルギー疾患を対象とした減感作療法(アレルゲン免疫療法)薬「T0-203」(舌下錠)につきまして、本年6月にアレルギー性喘息に対する国内第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験の速報結果を発表しております。速報結果では、安全性および忍容性に関して、特に問題は認められませんでした。予め定められた有効性の主要評価項目において、T0-203投与群のプラセボ群に対する統計学的な優越性は確認できませんでした。今後、本試験結果を分析の上、対応を検討してまいります。なお、T0-203については、室内塵ダニアレルギー性鼻炎を対象とした国内第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験においては良好な結果を得ており、国内製造販売承認申請にむけて準備を進めております。

現時点における主な研究開発の状況につきましては、「2014年12月期第1四半期決算 参考資料」に記載しております。

(4) 業績予想などの将来予測情報

通期の業績予想につきましては、前回発表(平成26年4月24日「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」)の予想数値を変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を変更しております。

なお、この変更による影響はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	406	175
キャッシュ・マネージメント・システム預託金	20,708	20,748
受取手形及び売掛金	24,167	22,085
有価証券	16,804	14,603
商品及び製品	4,504	6,179
仕掛品	624	656
原材料及び貯蔵品	2,900	2,915
その他	2,350	2,357
流動資産合計	72,466	69,722
固定資産		
有形固定資産	5,774	5,774
無形固定資産	622	641
投資その他の資産	14,273	14,686
固定資産合計	20,671	21,103
資産合計	93,137	90,825
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,382	6,967
未払法人税等	1,202	319
賞与引当金	1,345	656
役員賞与引当金	64	15
返品調整引当金	0	0
その他	4,340	3,244
流動負債合計	13,337	11,203
固定負債		
退職給付引当金	115	128
その他	666	646
固定負債合計	782	774
負債合計	14,119	11,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,190	5,190
資本剰余金	6,416	6,416
利益剰余金	67,814	67,684
自己株式	△860	△860
株主資本合計	78,560	78,430
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	457	416
評価・換算差額等合計	457	416
純資産合計	79,018	78,847
負債純資産合計	93,137	90,825

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	13,947	12,355
売上原価	6,159	5,702
売上総利益	7,788	6,652
販売費及び一般管理費		
販売促進費	873	830
給料及び手当	1,210	1,225
賞与引当金繰入額	535	551
研究開発費	1,655	1,141
その他	2,190	2,217
販売費及び一般管理費合計	6,466	5,966
営業利益	1,321	685
営業外収益		
受取利息	25	20
受取配当金	24	8
為替差益	—	2
その他	6	5
営業外収益合計	55	37
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	7	—
その他	0	2
営業外費用合計	7	2
経常利益	1,369	720
特別損失		
固定資産除却損	0	3
特別損失合計	0	3
税引前四半期純利益	1,368	716
法人税等	553	280
四半期純利益	815	435

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。